

今シーズン2例目！！

愛知県の野鳥において、低病原性 鳥インフルエンザ（H7N9亜型）検出



11月21日愛知県名古屋市で採取された
野鳥の糞便中からウイルスを分離

また、韓国では10月以降、野鳥において32例の鳥インフルエンザウイルス分離事例が確認されており、国内への侵入リスクが高まっていると考えられます。（裏面参照）

日本への渡り鳥の飛来も本格化する時期です。

**飼養衛生管理基準を順守し、
高病原性鳥インフルエンザなどの対策の徹底をお願いします。**

- 病原体の侵入防止のため、衣服や長靴の消毒、車両の消毒、防鳥ネットの破れがないかを再確認してください。
- 鶏舎周囲、衛生管理区域周囲に石灰散布をするなど、適切な消毒を実施してください。

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

1日の死亡率が前21日平均の2倍以上



家畜保健衛生所にご連絡ください

（その他、下記のような場合もご連絡ください）

- 5羽以上の鶏がまとまってうずくまっている、死んでいる
- 脚部の皮下出血、肉垂の出血・壊死、突然の沈うつといった症状が見られる

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

TEL:0577-33-1111 FAX:0577-32-9019 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

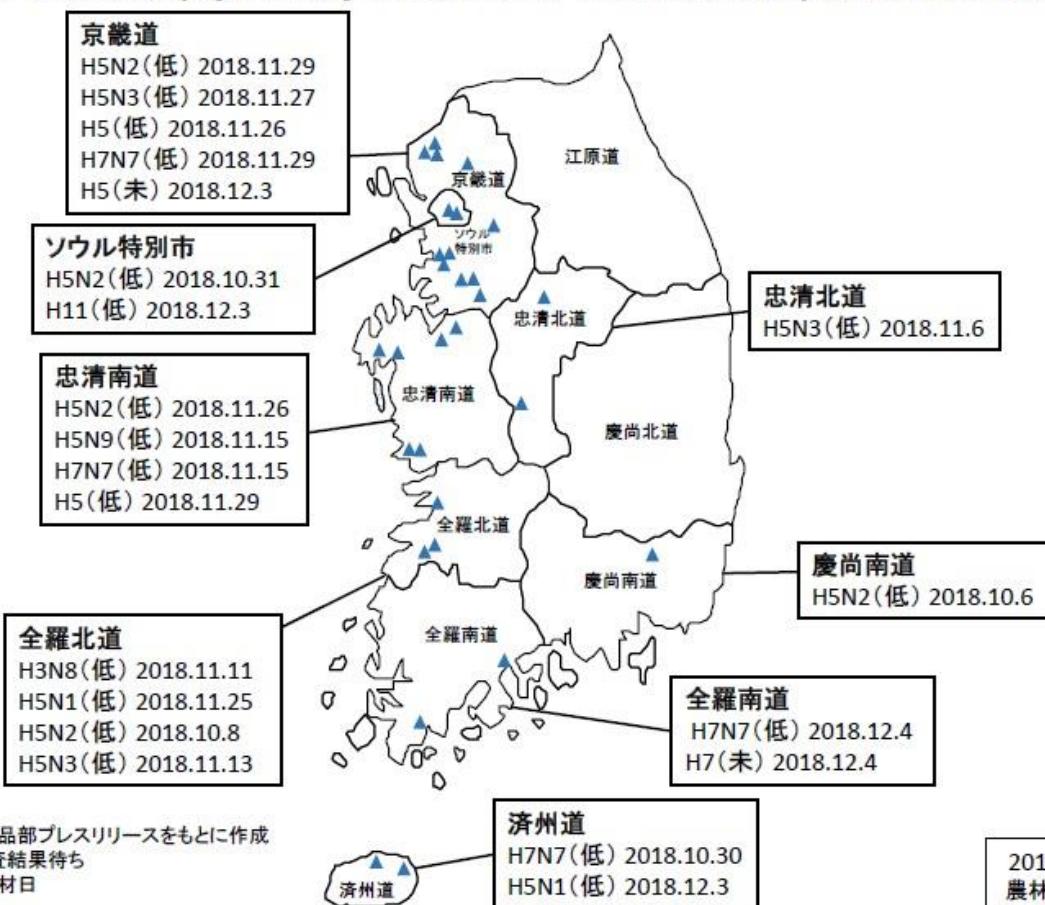


韓国における野鳥からの鳥インフルエンザウイルスの分離事例（2018年10月以降）

	場所		由来	採材日	最終判定日	病原性	亜型
1	慶尚南道	昌寧郡	糞便	10.6	10.10	低	H5N2
2	京畿道	坡州市	糞便	10.11	10.17	低	H5N2
3	京畿道	坡州市	糞便	10.15	10.22	低	H5N2
4	全羅北道	群山市	糞便	10.8	10.18	低	H5N2
5	忠清北道	清州市	糞便	10.15	10.21	低	H3
6	ソウル特別市	城東区	糞便	10.26	10.31	低	H5N2
7	京畿道	抱川市	糞便	10.25	10.30	低	H5N2
8	忠清南道	牙山市	糞便	10.29	11.5	低	H5N2
9	済州道	済州市	糞便	10.30	11.7	低	H7N7
10	忠清北道	陰城郡	糞便	11.6	11.12	低	H5N3
11	全羅北道	井邑市	糞便	11.11	11.17	低	H3N8
12	全羅北道	群山市	糞便	11.13	11.21	低	H5N3
13	忠清南道	舒川郡	糞便	11.15	11.21	低	H5N9
14	忠清南道	牙山市	糞便	11.15	11.22	低	H7N7
15	京畿道	平沢市	糞便	11.20	11.28	低	H5N3
16	忠清南道	洪城郡	糞便	11.21	11.28	低	H5N2
17	京畿道	龍仁市	糞便	11.22	11.27	低	H5N2
18	京畿道	坡州市	糞便	11.22	11.29	低	H5N3
19	京畿道	平沢市	糞便	11.26	12.3	低	H5
20	京畿道	華城市	糞便	11.26	12.3	低	H5

（韓国農林畜産食品部プレスリリースをもとに作成）

韓国における野鳥からの鳥インフルエンザウイルスの分離事例（2018年10月以降）



韓国農林畜産食品部プレスリリースをもとに作成

※(未):精密検査結果待ち

※日付は最終採材日